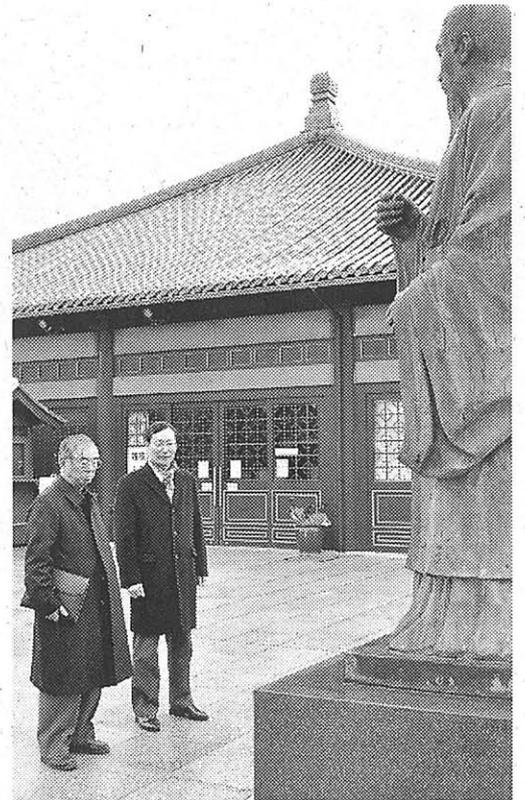


縁深い像に「感無量」

駐名古屋
中国領事から 燕趙園を訪問



孔孟像を見学する呉領事（右）
と小松社長

日本最大級の本格的
中国庭園・燕趙園（湯

梨浜町）にある孔子な

どの石像設置に携わっ

た中国駐名古屋総領事

館の呉広華領事と小松

電機産業（松江市乃木

福富町）の小松昭夫社

長ら関係者が7日、同

園を訪れた。日中友好

の懸け橋となった像を

見学し、日中友好や北

東アジアの平和を願っ

た。

小松電機産業が設立

した人間自然科学研究

所が2003年に中国

山東省で製造した孔子

・孟子像を燕趙園に寄

贈。その際、呉さんは

同省棗荘市政府に勤務

しており、事前調査で

燕趙園を訪れたほか、

石像の発式では通訳

を務めていた。

燕趙園にはその後孫

子像が、また06年には

大阪市の篤志家が所有

していた「西王母と八

仙人」の石像が小松社

長の仲介で燕趙園に移

らなっている。

この日は呉領事とそ

の家族、小松社長ら約

10人が燕趙園を訪れ

た。呉領事は像が設置

されているのを見るの

はこの日が初めてで、

「感無量です」とうれ

しそう。「燕趙園に中

国の偉人の像があるこ

とを多くの人に知って

もらいたい」として、

燕趙園を国内外へPR

する必要性を強調し

た。

（石原美樹）